

2020年10月23日

報道関係各位

公立大学法人北九州市立大学

さとう じん
宮城県南三陸町 佐藤 仁 町長からの東日本大震災被災地支援に対する
感謝状の贈呈について

未曾有の大災害であった東日本大震災から約10年が経過しました。
全国から様々な形での支援が行われた中、本学の地域共生教育センター（通称：421Lab.「よん・にー・いち・らぼ」）^(※)の学生による復興応援プロジェクトでは、「北九州市からできる、細く長い支援」という思いのもと、2011年から2016年まで、宮城県南三陸町に10回にわたり学生ボランティアを派遣し、がれきの撤去、義援金や物資の提供、被災者とのふれあい活動などを行いました。
南三陸町における全ての復興事業が完遂される見通しとなったことから、被災地支援に関係した団体や個人に対し、佐藤 仁（さとう じん）南三陸町長が自ら訪問して感謝状を贈呈されており、この度、本学を訪問されることになりました。

記

- 日時 2020年10月27日（火）13:00～13:15
- 場所 北九州市立大学 北方キャンパス本館7階 E703会議室
（北九州市小倉南区北方4-2-1）
- 出席者 宮城県南三陸町長 佐藤 仁 様
北九州市立大学学長 松尾 太加志
北九州市立大学基盤教育センター教授 伊野 憲治
北九州市立大学基盤教育センター教授 眞鍋 和博
北九州市立大学後援会常務理事 栗名 英治（派遣資金提供団体）

※ その他、当時、被災地支援活動に参加した卒業生や、421Lab.の復興応援プロジェクトの学生が出席予定

- 次第 挨拶
感謝状贈呈
歓談
写真撮影

■取材について

新型コロナウイルス感染症予防対策を踏まえ、取材の際には、前日（10月26日）までに下記担当へ事前連絡をお願いします。また、取材にお越しの際は、マスクの着用など、新型コロナウイルス感染症対策をお願いします。

^(※) 北九州市立大学の地域共生教育センター（通称：421Lab.「よんにー・いち・らぼ」）では、学生たちが主体となって企画・運営する様々な地域貢献活動を通じて、次世代を担う人材の育成に取り組んでいます。

◇この件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

| | | |
|---------------|-------|-----------------|
| 北九州市立大学 地域連携課 | 大田、平井 | 電話 093-964-4194 |
| 広報入試課広報係 | 松山、永田 | 電話 093-964-4196 |